

実際に活動している方に伺いました

小室小学校では、地域の方々に学校の草木剪定など美化活動のご協力をいただいております。保護者である私たちもPTA活動の他に、無理なく継続性のある活動として学校に来たついでボランティア活動「ぷちボラクリーンプロジェクト」という保護者の主体的な協力による除草作業を行っています。

また、伊奈中学校では毎月1回、先生方と保護者、学校運営協議会委員、学校応援団や地域の方々とともに朝の挨拶運動を行った後、夏場には除草作業を、秋には落ち葉掃きを行っています。お子さんが卒業されてもご協力いただいている方もいらっしゃいます。



小室小学校・伊奈中学校
学校運営協議会委員
関根さん



小針北小学校・小針中学校
学校運営協議会委員
中野さん

小針北小学校と小針中学校では、保護者や地域のみなさんの力をお借りして、地域学校協働活動を行っています。地域学校協働活動では、みなさんがお持ちのさまざまなスキルを子どもたちの学びと成長に活かすことができます。

地域の子どもたちが、「伊奈町が暮らしやすい」と思えるような、「将来ここで子育てがしたい」と思って戻ってきてくれるような温かい地域コミュニティを地域一体で創り出せるよう、取り組んでいます。

「ありがたいって言ってもらえるから、うれしくて活動しています」

そうおっしゃって校内の花壇をきれいに整えてくださる地域の応援団の方、

「子どもがお世話になった学校だから、卒業前に恩返しがしたいんです」

そうおっしゃって花の植え替えに参加して下さった保護者の方、

そのような温かい言葉と気持ちの結集が、子どもたちの笑顔を支えています。



子どもとPTA
— 花壇整備 —



子どもと学校応援団
— ミシン教室 —

子どもたちの豊かな成長に
地域の力がが必要です



学校と学校応援団
— 中学校樹木の剪定 —



子どもと地域の方
— ジャガイモ掘り —

※学校応援団とは…学校における学習活動支援、安心・安全確保、環境整備などについてボランティアとして協力・支援を行う保護者・地域住民による活動組織のこと。

特集
学校 × 地域 = 子どもの笑顔
子どもが主役の地域を目指して

学校と地域の 新しい関わり方とは

学校応援団長
木村 雅裕さん

南中学校
今田 利信校長

新しい学校教育を考える中で、地域と学校の関わり方と理想像について、学校運営協議会委員やスクールガード・リーダー、学校応援団長として活躍する木村雅裕さんと、南中学校の今田利信校長にお話を伺いました。

コミュニティ・スクールの取り組みをどのように考えていますか？

今田校長 コミュニティ・スクールは、子どもたちの豊かな成長を軸に、学校と保護者・地域がともに知恵を出し合い協働することで、学校の進むべき方向性をみんなで作り上げていけるものだと捉えています。

コミュニティ・スクールを導入して感じた変化はありますか？

今田校長 学校運営協議会の会議の際に、学校側の考えに対して、保護者・地域の立場からのご意見をいただけることです。これによって、学校だけでは判断しがたい運営上の悩みが軽減し、より柔軟な学校教育を実現できると考えています。

木村さん 学校と地域の連携に前向きな変化を感じました。お互いに連絡を取り合っ、地域も学校も一体となって、同じ目的に向けて対等な立場で協働できる関係になっているのではないかと感じています。

地域学校協働活動での活動内容、やりがいをお聞かせください。

木村さん 地域で育つ子どもたちの成長を、間近で見守ることができることです。私としても、とても励みになります。あとは、自分のボランティア意欲を満たすことができ、活動を通して子どもたち、地域の方やPTA、先生方など、多くの方と交流できることです。

子どもたちと向き合う中で大切にしていることはありますか？

木村さん 子どもたちの気持ちをよく理解し、自信

を持たせてあげる、生きる力を育ててあげることで

学校にとって、地域学校協働活動に携わる方々はどのような存在ですか？

今田校長 とてもありがたい存在です。校内の環境整備など、生徒の力を集めて行う場面で、地域ボランティアの皆さまと一緒に活動し、協力していただけることで、本来の目的達成はもちろん、子どもたちの豊かな成長につながると考えています。

地域の方々にメッセージはありますか？

今田校長 地域には、さまざまな特技やスキルをお持ちの方がいらっしゃいます。そのお力を、ぜひ子どもたちの成長に活かしていただきたいと考えています。地域の強みを活かした学校運営に、ご協力をお願いします。

木村さん 子どもたちの学校環境を整備するには、学校だけでなく、保護者や地域の皆さまの力も必要だと考えています。地域一体となって活動して、学校を中心として、素晴らしい地域を作っていきましょう。

子どもたちにメッセージをお願いします。

今田校長 保護者・地域の皆さまの力も借りながら、「笑顔があふれる学校」の実現に向けて邁進していきますので、地域の中学校として、みんなで頑張っていきましょう。

木村さん 生きる力、人を助けるやさしい気持ち、目標を持って最後まで諦めない気持ちを持ち続けてほしいです。挫折することもあるかと思いますが、みんなで力を合わせて、お互いに助け合っていきましょう。

地域ボランティア、学校応援団として、子どもたちの成長にご協力をお願いします。

「ぜひ一緒にやってみたい」「自分にできることなら協力してみたい」など、ご興味のある方は学校教育課☎2534にお問い合わせください。